

自主防災組織訓練が実施されました



11月25日の五霞町防災の日（11月最終日曜日）に、町内全行政区で自主防災組織の訓練が実施されました。

当日は、午前8時30分の防災行政無線によるサイレンを合図として、各行政区において自主防災組織体系及び防災資機材の点検・確認を行い、希望のあった自主防災組織では、消火訓練、救命救急体験が実施されました。

今年度の避難訓練は、当町に震度6弱の地震が発生したという想定で、幸



主、冬木自主防災会が避難訓練を行いました。各自自主防災会では、情報伝達訓練や災害時要援護者の安否確認、避難ルートの確認などを行い、避難所の五霞東小学校まで徒歩で避難しました。避難終了後には、災害時の対応や資機材の使用方法などの説明を受け、パケツリレー体験、模擬スモーク、消火訓練・救命救急法の体験が行われたほか、陸上自衛隊古河駐屯地の協力により、資機材及び東日本大震災での活動写真が展示されました。

また、消防団・消防署・町職員は町の防災計画に基づき、被災地域の救援体制、避難所の開設、避難者受入れ等の訓練を行い、日赤奉仕団（民生委員）は給食・給水訓練及びパンフレットの配布を行いました。

災害時における応急対策・供給協力に関する協定書締結式

五霞町防災の日である、11月25日に五霞東小学校体育館において、町内3企業との応急対策・供給及び支援物資の供給協力に関する締結を行いました。

○キユーピー株式会社五霞工場

「飲料水の提供の協力に

関する協定書」

○株式会社ヤクルト本社茨城工場

「応急給水に関する協定書」

○ウエルシア関東株式会社

「生活物資の供給協力に関する協定書」



年末の交通事故防止県民運動キャンペーンが実施されました



年末の交通事故防止県民運動期間中（12月1日～31日）の12月3日、境地区交通安全協会五霞支部、五霞町交通安全母の会、境警察署の方々の協力のもと、東京電力変電所前（元栗橋）にて、交通安全キャンペーンを実施しました。

当日は、ドライバーに交通安全のチラシや啓発品を配布し、夕暮れ時と夜間の交通事故防止・飲酒運転の根絶を呼びかけました。

また、期間中『反射材 あなたの未来を照らしてる』をテーマに境地区交通安全協会五霞支部（立哨活動）、五霞町交通安全母の会（広報活動）による、交通事故防止活動を実施しました。